

## 阿夫利山 山行報告

【山域】 道志山塊

【ルート】 神田木橋－阿夫利山－秋山温泉

【日程】 2月11日（木） 日帰り

【天候】 快晴

【参加者】 GL 柘植、SL 辻本、石橋、清野、大木、菅井、渡辺純、杉山（記録）

【コースタイム】 千葉駅 6；33＝東京 7；19＝高尾 8；20＝上野原 8；37＝タクシー  
神田木橋 9；15－緑と太陽の丘のキャンプ場 9；30－563ピーク 11；06  
11；20阿夫利山頂 11；45－井戸沢の頭 12；15－金剛山 12；31  
富岡 13；05－13；15秋山温泉 14；00＝上野原 15；43＝千葉駅



01 神田木橋でタクシー下車



02 キャンプ場へ夢の掛橋を渡る



宮城さんも本来参加であったが、前夜の飲み過ぎ？がたたって寝坊でパスとなり、8人の山行となる。雲一つ無い青空で、タクシーを降りた神田木橋あたりは路肩に雪があるくらいであったが、キャンプ場でスパッツを装着した。雪の上にクマの手形発見。キャンプ場から尾根をまっすぐ稜線まで登る。踏み跡はあった。古い昭文社地図には赤線がないが、渡辺さんの新しい地図にはルートが出ていた。最近結構人気の山のような。阿夫利山手前の急登でアイゼン装着。稜線に出ると本日初めて逆行の男性と遭遇。阿夫利山（729M）山頂では南に大室山（丹沢）がドンと見え、北には大岳山（奥多摩）、遠くに白銀の南アルプスが見えた。



03 二十六夜山を望む



04 雑木の快適な尾根を登る



05 北面なので雪は結構ついている



06 稜線直下はややハードな急登



07 稜線から緩く下って阿夫利山を目指す



08 もうアイゼンも不要





09 阿夫利山の山頂



10 どっしりした大室山（丹沢）



11 木陰の向こうは檜洞丸かな



12 阿夫利山山頂の憩い

井戸沢の頭、金剛山を経ての下山道はしっかりした登山道でテープも多く解りやすかったが、いくつかの急降があった。秋山温泉は源泉がややぬるかった。本来 750 円だが、清野さんが持参してくれた割引券により 500 円に入れてありがたかった。おまけにこの料金で上野原駅までの送迎バス代込みだ。

14 ; 00 の送迎バスに間に合うようスピード入浴だったが、さっぱりして上野原駅手前でビールも買え、15 ; 34 発の電車に乗れた。4 時間のお手軽登山だったが、冬枯れの雑木林が美しかった。

（記録：杉山）